

# 世界史B 12 モンゴル帝国

モンゴル帝国 カラコルム

1206 ( )1❖a(1162?~1227)、モンゴルを統一。

クリルタイ=有力者の集会=でハン(王)位に⇒「( )❖b 2=ハンkhān」

❖a--『鉄の人』の意。生年は諸説。❖b--テュルク語で「海」「烈しい」「光の神」などの諸説。

Khānはテュルクのχan(可汗=王)のアラビア文字転写。Qayan(カガン)は皇帝の意で使用。

初代・太祖(チンギス)位1206~1227

ㄱ( )3制---部族・氏族を再組織した新行政・軍事=千人隊=組織

ト占領地に( )4=軍司令官を置く。

ト法令=ヤサの制定。「大法令」。慣習法をもとに軍律、軍法、統治に関する法典。

ㄴ1218年西遼、1220年( )5朝(中央アジア~イラン)、1227年西夏を滅ぼす。

→三人の息子(ジュチ・チャガタイ・オゴタイ)に4個の千人隊を( )6=所領として分与。

第四子トゥルイ(~1232)が遊牧民固有の[ ]7相統により101の千人隊等を継ぐ。

1227 ( )8=ハン国(チャガタイ=ウルス)(1227~14世紀後半)成立。首都アルマリク

中央アジアのイリ地方中心にチャガタイの子孫が支配。14世紀東西に分裂。

2代・太宗(オゴタイ=第三子)1229~1241

ㄱ( )9=駅伝制の整備→駅舎・車馬等の整備。内陸部の東西交通盛んに。

ト1234年( )10を滅ぼす。

ト首都( )11建設=モンゴル語『黒い砂礫』

ㄴ1236年( )12(1207~55)=ジュチの次男=のヨーロッパ遠征(~1242)

1236 ヴォルガ・ブルガールを侵攻。多くの都市を破壊・略奪。

1240 ( )13公国を包囲・破壊し滅亡させる。ウラジミール公国、ノブゴドロ公国も。

1241 [ ]14❖b=レグニツァ=の戦いでドイツ・ポーランド連合軍を破る。

モヒの戦いでハンガリー軍を壊滅させ、ハンガリーを占領。( )15に迫る。

❖b--{死体の山}の意。レグニツァで王ヘンリク2世(1196?~1241)率いるポーランド軍を壊滅させる。

しかしその後バトゥはキプチャク草原に帰還。

### [モンゴル軍の戦法]

- ・軽装騎兵の( )16弓=速力が速く、射程が長い=による騎乗弓射と( )17退却。混乱した敵軍に刀剣、槍の重装騎兵の突撃を加え壊走させた。遠征では1人あたり7~8頭の馬を乗り換えた。
- ・抵抗せず帰順した都市は税をとるほかは寛大に扱った。しかし、抵抗した都市、国家には徹底した破壊・略奪をおこなったとされる。

オゴタイ=ハン国(オゴタイ=ウルス)(13世紀~1306)

中央アジア、エミール川流域。オゴタイ→グユク→モンケによる粛清後ハイドゥウの支配。

1243 ( )18=ハン国(ジュチ=ウルス)(1243~1502)成立。

中央アジア西北部~東ヨーロッパ南部(キプチャク草原)。首都サライ。

( )19が南ロシアで建国。黒海北岸のドナウ川、クリミヤ半島~中央アジアへ至る。

14世紀ウズベク・ハン(位1313~40)のとき繁栄。支配下のトルコ人の影響でイスラム化。

3代・定宗(グユク)1246~48 オゴタイの長子。

1246 教皇の使節プラノ・カルピニ❖c(1182~1252)と謁見

ローマ教皇インノケンティウス4世(位1243~54)への( )20❖dを渡す。

❖c--ヴェネツィアのフランチェスコ会士。1245年バトゥと会見。46年カラコルムでグユクの即位式に参加。教皇の親書を渡し和睦交渉を行う。報告『モンゴル人の歴史』

❖d--46年11月11日付け。( )21語表記。ヨーロッパ侵攻への非難を拒絶し、教皇、西欧諸国の即時臣従を要求する内容。バチカン美術館所蔵。

4代・憲宗(モンケ)1251~59 トウルイの子。即位後、オゴタイ家・チャガタイ家を粛清。

ㄱフビライ(弟)→1253年大理を滅ぼし、1254年吐蕃、1259年( )22が服属。

ㄴフラグ(同) →1258年[ ]23占領⇒アッバース朝を滅亡させる。

1258 ( )24ハン国(フラグ=ウルス)(1258~1353)成立。首都タブリース

フラグ(1218~65)が西アジアで建国。⇒後に(7代カザン=ハン)イスラム教を国教とする。

シリア北部アレppoを占領。

1260 シリアのアイン・ジャールートの戦いで( )25朝軍に敗北する。

1260 5代・世祖( )26=ハン即位~1294⇒オゴタイの孫ハイドゥウ(?~1301)の乱(1259~1301)

1264 ( )27=現在の北京=冬の都=に遷都。夏の都=上都=シリントール

### [モンゴル帝国時代の東西交流]

モンゴル支配下でのユーラシア大陸東西交流の進展

ㄱモンゴル人やその支配下の中央アジア騎馬遊牧民にイスラムが普及。

トムスリム商人の活動を通して東南アジアにイスラムが定着。

ㄴローマ教皇はイスラムを挟撃するため、使節を派遣。イタリア諸都市は黒海で直接交易。

1275 ヴェネツィア商人( )28、大都に到着。

1294 ( )29❖e(1246~1328)、大都でキリスト教布教開始。

❖e--イタリア出身のフランチェスコ会司祭。フビライの求めでローマ教皇により中国へ派遣。1299年大都に初のカトリック教会を建設。1328年大都で没する。



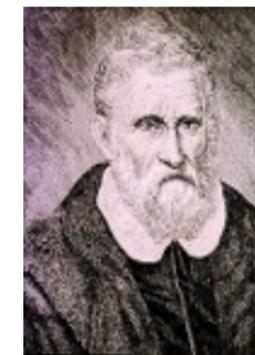
グユク=ハンの勅



チンギス=ハン



オゴタイ=ハン



マルコ=ポーロ



モンテ=コルヴィノ

- ・金 ・高麗 ・大都 ・駅伝 ・偽装 ・複合 ・千戸 ・勅書 ・イル ・キエフ ・ウルス
- ・バトゥ(2) ・ウィーン ・テムジン ・チンギス ・フビライ ・アラビア ・ダルガチ ・ホラズム
- ・キプチャク ・カラコルム ・チャガタイ ・マムルーク ・マルコ=ポーロ ・モンテ=コルヴィノ